

講演プログラム

NPO法人埼玉県防犯防災相談センター

A 地域防犯リーダー講習会プログラム

◆プログラムの意図

- ・地域防犯リーダー(仮称)育成の一助とする
- ・グループでのディスカッション、アクティビティーを通じ情報交換を通じ関心の輪、影響の輪の拡大を図る
- ・コミュニティー強化の一助とする

市区町村毎に呼称は違いますが毎年実施されている市区町村が多いと思います。

当NPO法人では一方通行の講義だけでは無く、グループによるディスカッションや防犯パトロールの実践による参加者参加形式のプログラムを用意致しました。

さいたま市緑区をはじめ各所で実施させて頂き非常に良い反響でした。参加者の方から我々も多くのことを学ぶことも出来ました。

◆講習プログラム例 2日間コース クライアント様との話し合いで決定してまいります。

時間	150分(休憩含)×2日	
人数	20人～最大48人(30～40人が最適) 注 7人×6グループ=42人	
参加者	出来るだけ各世代の男女	
費用	¥50000～ 交通費別途	
内容	初日【地域防犯の基礎と住まいの防犯対策】	
	・主催者挨拶	5分
	・講義【地域防犯の基礎と住まいの安全対策】 地域防犯で出来ること、出来ないこと 住まいの安全対策 * 侵入手口(鍵開け・ガラス破り) * 鍵についての詳細説明 * 防犯対策	103分 休憩含
	・ディスカッション【地域の活動とその課題】 グループ毎に実施、全グループ発表	40分
	・第二回への注意等	2分
	2日目【実践! 防犯パトロール】	
	・主催者挨拶	2分
	・講義【街頭犯罪への注意】	20分
	・アクティビティー【実践! 防犯パトロール】 防犯パトロールでの着眼点を事前協議 グループ毎にパトロール実践 終了後事象、パトロール内容の検証 グループ毎に発表	110分 休憩含
	・卒業式 (修了証の渡し方で時間は長短) 主催者挨拶、行政長挨拶等	20分



* 3日間コースも上記内容を調整して行います。 120分×3日 時間、金額、内容はクライアント様のニーズに対応致します。

* コースを成功させる最大のポイントは幅広い年代、プロフィールの方にご参加いただくことと考えます。

各自治会からの推薦者のみならずPTA関係の方も必須です。意見の多様性が活発なディスカッションに繋がります。

* 相対的に男性7:3程度になりやすいですがグループ分けも女性がひとりにならない方が発言しやすいです。

* 防犯パトロール時の注意

熱中症 防犯ベスト、キャップの予備(持っていない方も有) プラカード 雨天時判断

A 住まいの防犯

50分～90分で調整いたします。戸建て住宅の侵入犯対策を中心にお話いたします。

ガラス破りの手口の実体験等出来るだけ参加者参加型のプログラムにしてあります。

適正人数10名～40名

費用20,000